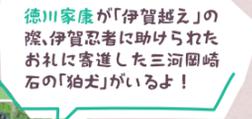


花垣地区とは？

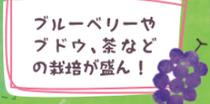
三重県伊賀市の西部、名張川右岸、名阪国道(国道25号)の沿線にあたる。インターチェンジが2ヶ所(治田IC、白樫IC)あり、交通の便がよい所である。
歴史的に朝廷との深い関わりがあり、平安時代後期「春日社領予野荘」から始まり、昭和に上野市を経て、現在伊賀市となる。予野、白樫、治田、大滝、桂の5地区からなる。



御本尊の阿彌陀如来像は三重県指定有形文化財



徳川家康が「伊賀越え」の際、伊賀忍者に助けられたお礼に寄進した三河岡崎石の「狛犬」がいるよ！



ブルーベリーやブドウ、茶などの栽培が盛ん！



夏はキレイな田園風景が広がっているよ！



城跡には「服部半蔵・藤堂菜女正誕生地」と刻んだ石碑が立つ

6 岡八幡宮

この神社は、源頼朝によって創建されたもの。
毎年4月中旬～下旬に「流鏝馬神事」「槍演舞の奉納」が行われる。

薬師寺に残る松と群鶴を描いた「狩絵」は、治田美山の作品。美山は左利きであったが、その動物たちは右向きの構図で描かれていて興味深い。

地名「はった」の由来は古代まで遡り、新しく開かれた土地を指す言葉とされている。

1 花垣の八重桜

4月下旬～5月上旬

1つの花に雌しべが2本ある珍しい桜。春には日本各地から観光客が見学に訪れます。

ギフチョウ

3月下旬～6月上旬

日本にのみ生息する美しいチョウ。春の訪れを告げる「春の女神」とも呼ばれています。翅(はね)は、白と黒の縞模様と赤い斑点が特徴です。

アイコン説明

- 📷 フォトスポット
- 🍴 飲食店
- ✕ 交番
- ♿ 公衆トイレ
- 🦋 ギフチョウ
- P 駐車場

ギフチョウの生息地の1つ。他の場所にもいるよ！探してみてね！

「一里は子孫花守の」
伊賀の人たちはみな花守の子孫なのがあるよ！



秋の銀杏



大きな桂の木！

地名「大滝」は、たきつ川の急流にちなむと伝わっており、「おだい」と呼ばれている。



予野区・拡大図



長国寺の鐘楼

Instagram

花垣地区住民自治協議会

エリザベス・ハイネ

※ギフチョウは絶滅危惧1類です。捕まえて持ち帰ることは絶対に避けましょう。自然の中で生きるギフチョウを守るために、そっと観察し、手を触れずに見守ることが大切です。私たちの小さな配慮が、ギフチョウの未来を守ります。